

リサイクル技術を高度化

シンコーフレックス

川島を中心とした総合的な再生企業集団である川島グループの会社として1973年11月に法人を設立した。

川島グループの新分野として、非鉄金属・貴金属・レアメタル等のリサイクル技術の高度化や製品開発を担う。



LIB Power-Unit搭載のゴルフカート

電気自動車などに搭載するリチウムイオン電池からレアメタルを回収する技術開発を行う。車載用リチウムイオン電池から電解液や樹脂フィルムなどの不純物を取り除くモジュールラインも設置している。

設備導入に伴い廃バッテリーからのNi・Coなどの希少金属の資源化率を高めたリサイクル工程を確立し、将来的には電池から電池へ戻すクローズドループリサイクルを目指していく。

また、日産自動車の電気自動車（EV）「リーフ」に搭載し

化や製品開発を担う。電気自動車などに搭載するリチウムイオン電池を再利用したLi-Bユニットの開発・販売を開始している。現在、川島グループが運営するゴルフ場「ザ・フォレストカントリー・ゴルフカート用途へ実証試験を開始している。「日本海カントリークラブ」「ウェストワンドリーム」が運営するゴルフ場「ザ・クラブ」「ウェストワンドリーム」に導入。川島グループの理念でもある「いますぐ挑戦」を急頭に、将来需要拡大が予想されるリチウムイオン電池の「リユース」に着目し、環境に貢献しながら、地球環境保全への寄与を自指していく。